



広報 さつま

2018
No.158

5

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町



泊野観光たけのこ園

大きいタケノコ
とったよ！

鹿児島県学習定着度調査

県下全ての小学5年生と中学1・2年生を対象に、県教育委員会が行つた平成29年度鹿児島県学習定着度調査の結果をお知らせします。

調査結果の現状と分析

調査の結果、児童生徒の学力は向上しています。さらなる向上を目指して、学校と家庭が連携して取り組みます。

■ 小学5年生（現6年生）

4教科全てで県平均を上回り、4教科の平均で県平均を5.5ポイント上回りました。今年度も各学校が思考力や表

現力を高める授業を開催し、家庭学習でも基礎的・基本的内容を確実に理解できるように努めます。

■ 中学1・2年生（現2・3年生）

両学年とも3教科で県平均を上回りました。1年生は国語と英語、2年生は国語と数学のさらなる学力の向上を目指し、各学校が継続して思考力や表現力を高める授業の展開に努めます。

学力向上に向けた取組

町教育委員会と各学校は次のような取組を進めていきます。

- ①さつまタイムを通して、家庭学習の充実に努めます。
- ②結果を分析するとともに学力向上策を検討し、各学校が共通して実践できるように努めます。
- ③次の取組により授業改善に努めます。
- ④「さつまの3構え」を徹底します。

身構え：學習中の姿勢や服装等

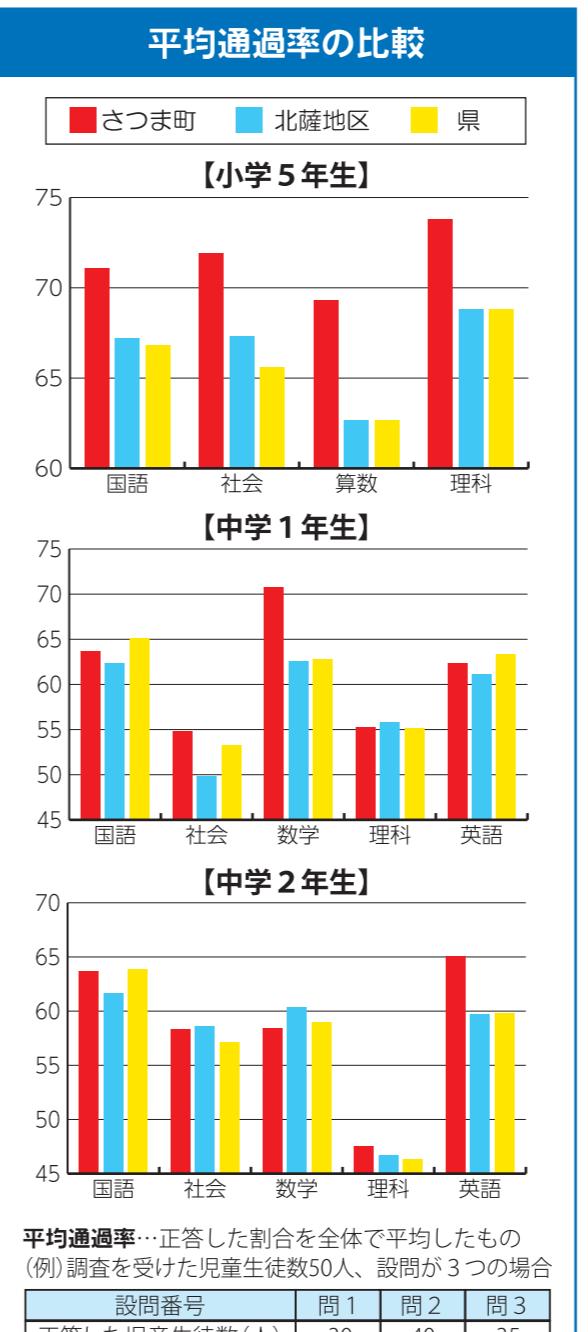
心構え：授業に対する意識や準備等

物構え：學習用具の準備や整理等

・主体的な活動や考える活動、対話的な活動をより重視した、深い学びの指導を行います。

④英語力の向上のために、英語検定の検定料を2級と準2級は年2回分、3級と4級は年1回分補助します。

⑤さつま読書のすすめによる読書活動の充実に努めます。



全国体力・運動習慣等調査



体力づくりへの取組

なわとびやかけ足などの「一校一運動」や県と町が推進している「チャレンジかごしまさつまランキング」に全ての学校が取り組んでいるほか、休み時間などにも校庭でスポーツをしています。中学校では目標を設定して自主的に校庭を走るなど、運動が習慣化されている学校もあります。

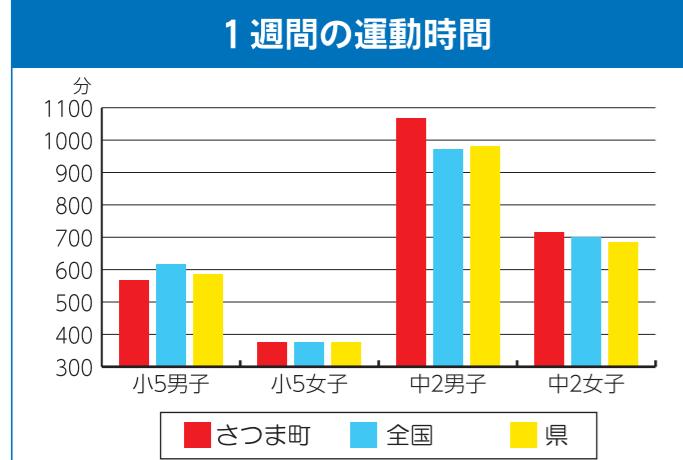
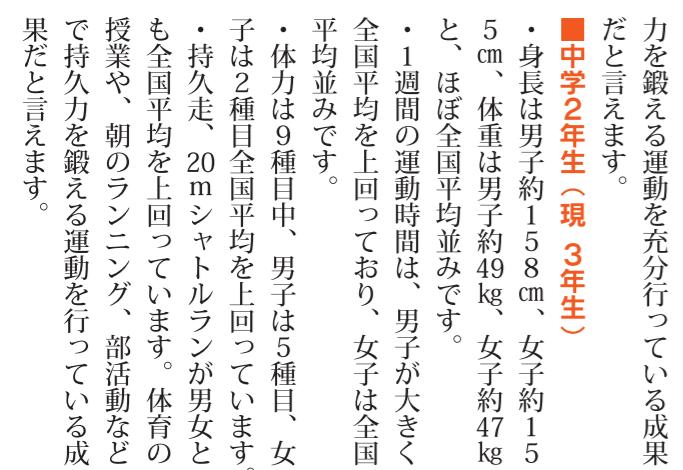
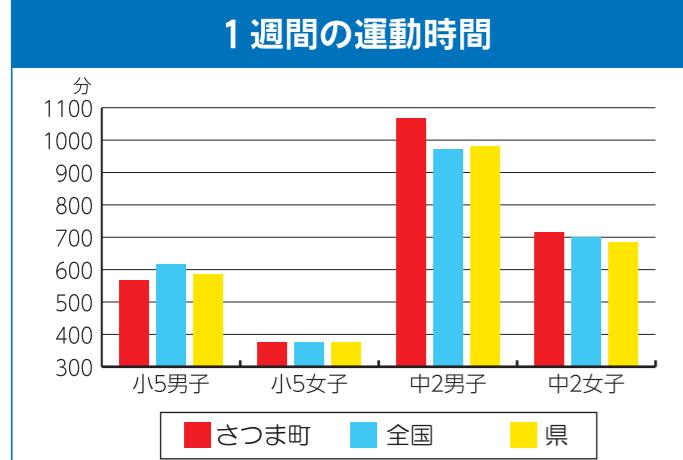
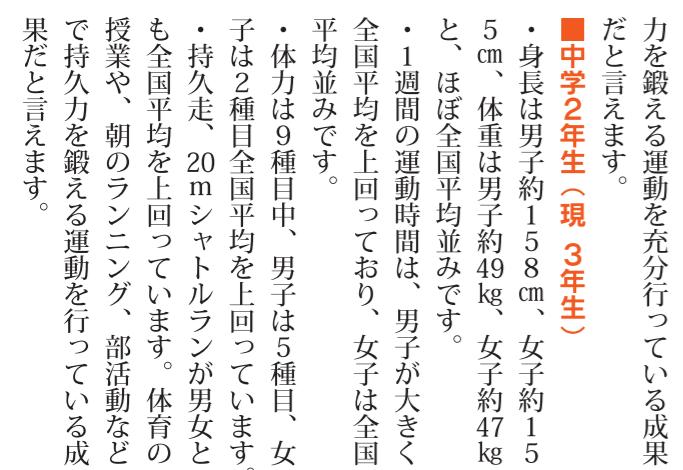
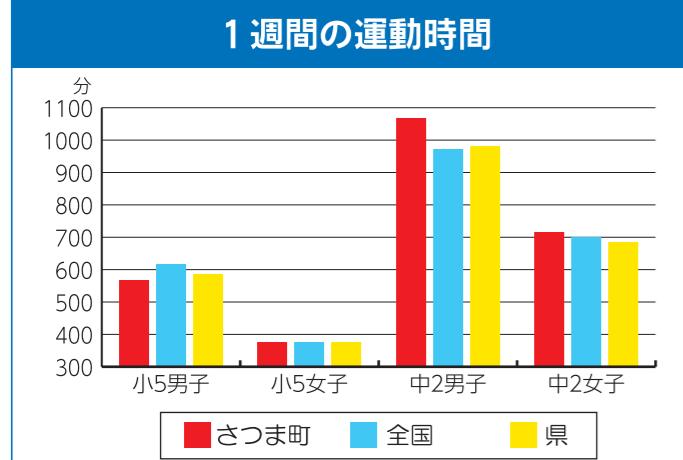
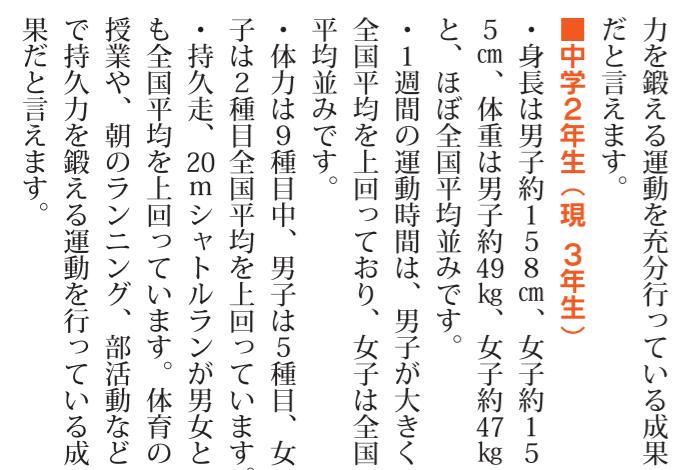
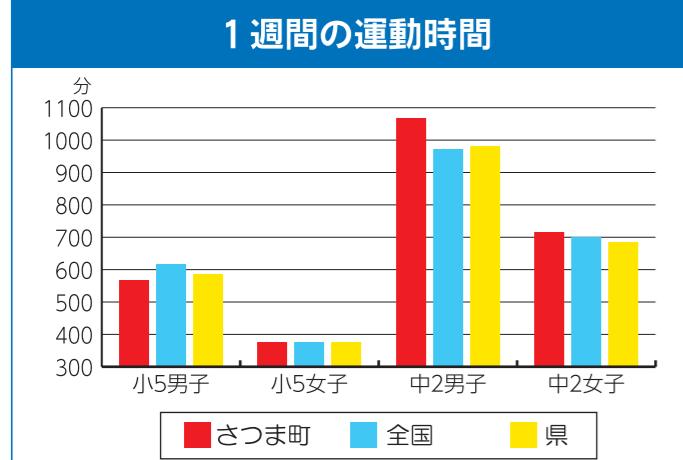
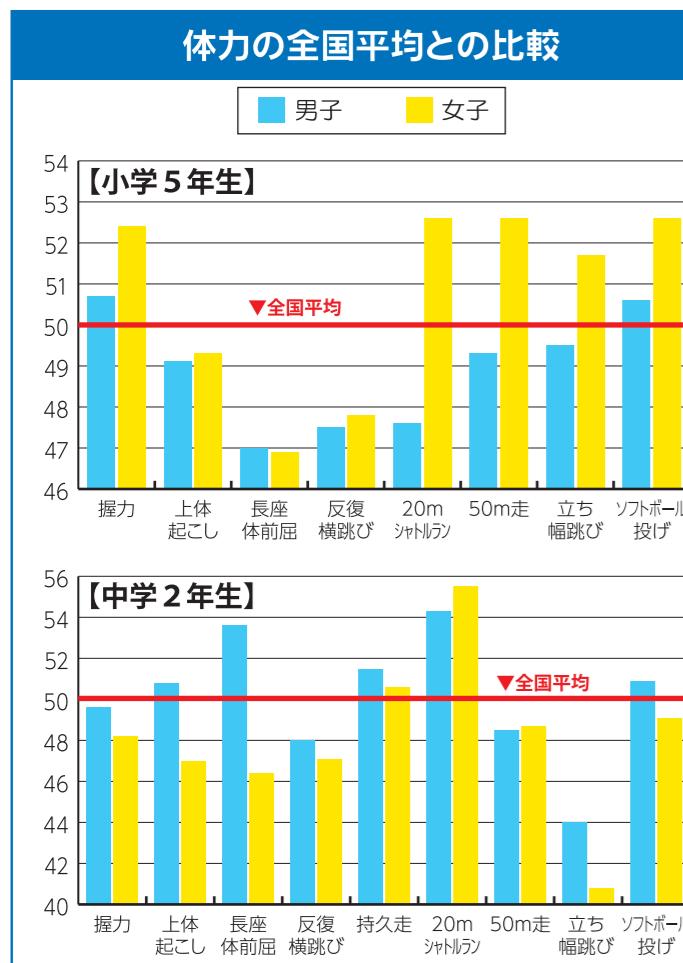
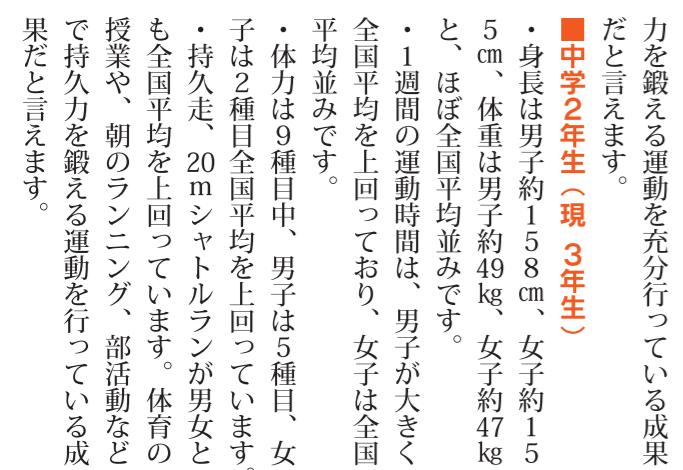
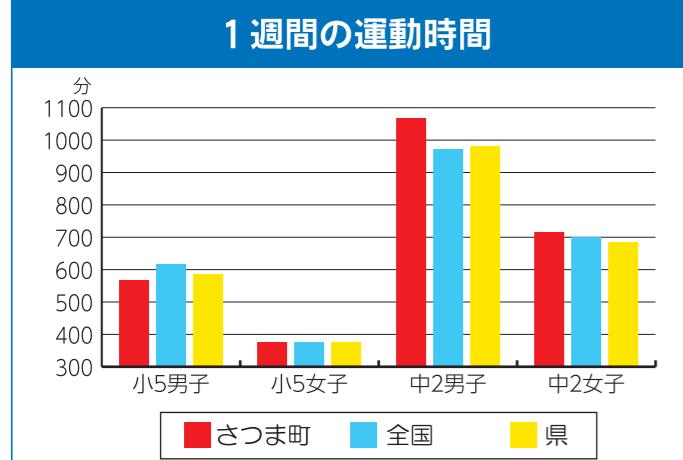
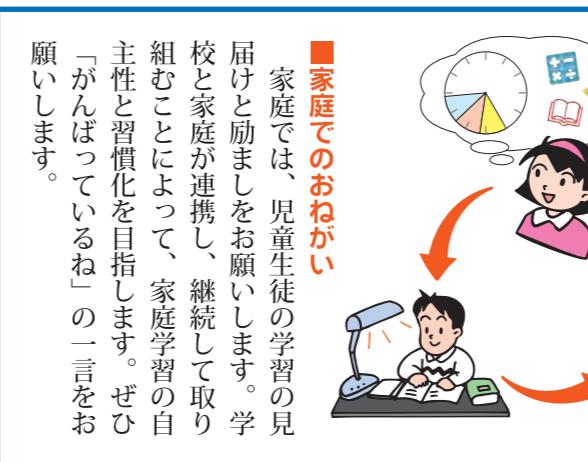
学校でも家庭でも体を自主的によく動かし、運動に対する高い意識を持つています。スポーツ少年団や部活動への加入率も高く、目標を持って運動に取り組んでいます。

今後も、運動をする楽しさを実感できます。家庭でも励ましながら運動に親しませる取組をお願いします。

今後の課題

ここ数年、体力・運動能力においては全国平均を上回る結果が出ていますが、今年度は全国平均並みか下回りましたが、今年度の結果が目立ちました。運動をする児童生徒としない児童生徒の差のひらきや、立ち幅跳びなど特定の種目で伸び悩みが見られました。

今後も、運動をする楽しさを実感できます。家庭でも励ましながら運動に親しませる取組をお願いします。



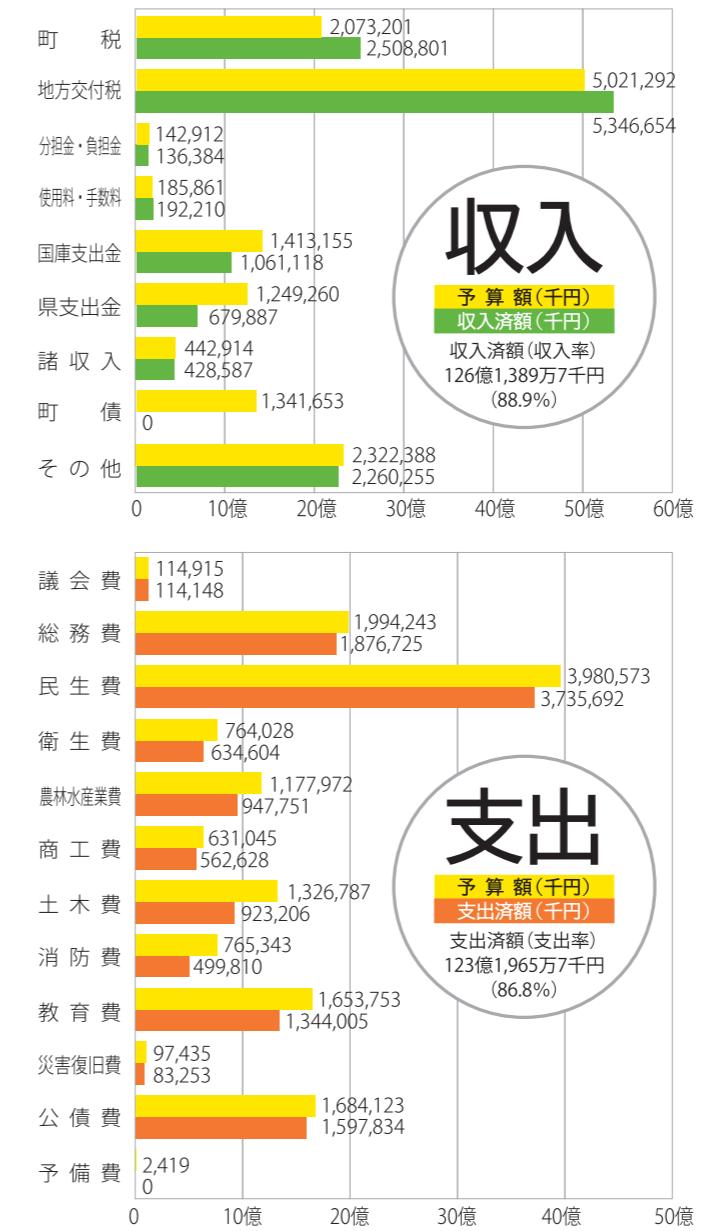


平成29年度財政状況

一般会計予算総額
(前年度比 3.5%減) **141億9,263万6千円**

平成29年度の一般会計予算総額は、141億9,263万6千円となりました。当初予算総額129億2,700万円に12億5,633万6千円を増額し、当初予算と比較すると9.8%の増となっています。

3月末現在の収入済額は126億1,389万7千円で、予算額に対する収入率は88.9%、支出済額は123億1,965万7千円で、予算額に対する支出率は86.8%となっています。



特別会計の状況

特別会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	38億4,204万3千円	37億6,507万5千円	98.0%	35億4,691万1千円	92.3%
後期高齢者医療	3億3,240万9千円	3億2,752万2千円	98.5%	3億2,495万3千円	97.8%
介護保険事業	33億4,515万4千円	31億3,219万7千円	93.6%	28億9,124万8千円	86.4%
農業集落排水事業	4,824万5千円	4,979万4千円	103.2%	4,414万3千円	91.5%

公営企業会計の状況

会計名	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
上水道事業	収益的	4億3,657万9千円	98.7%	4億2,452万7千円	4億 974万9千円	96.5%
	資本的	4,000万4千円	93.1%	1億8,430万2千円	1億7,821万6千円	96.7%

アロン電機株と立地協定締結 永野地区に新工場を建設

3月15日、アロン電機株式会社が北さつま農協永野支所跡地に新工場を建設することから、立地協定調印式が行われました。同社は町の誘致企業として昭和46年2月に設立し、電機接点の製造から、精密金型加工、半導体製造装置ユニットなど次々と事業を拡大。現在では省力化装置機器の開発・製造や半導体製造装置の部品加工などに取り組まれています。新工場では、ラック治具の増産、溶着炉の設備強化と生産ラインの効率化を目指します。坂元剛代表取締役は「新しい仕事を生み出しが会社の継続と雇用の維持に繋がる。今後も新規開発には傾注したい」と話されました。地域における雇用の創出と地域経済の浮揚発展が期待されます。



左から県商工労働水産部の酒匂司部長、坂元代表取締役、日高町長

株未来志向と立地協定締結 閉校を利用し地域の活性化へ

3月2日、株式会社未来志向が旧紫尾小学校に食品工場を建設することから、立地協定調印式が行われました。同社は肝属郡肝付町に本社を置き、障がい者就労支援事業と農業を連携させた野菜栽培などを行っています。閉校となった紫尾小学校の校舎を活用して、平成30年1月から完全閉鎖型で乳酸菌入りの野菜を栽培。新たな工場ではグリーンリーフ、サニーレタス、小松菜、ほうれん草などの野菜を使ったスムージー作りや介護食品の加工を行います。閉校となった敷地を利用してことで、地域の雇用創出や活性化が期待されます。大久保力代表取締役は「植物性乳酸菌は生きたまま腸まで届くので腸内環境の整えに期待ができる。地元の方も雇用したい」と話されました。



安全な野菜を栽培・加工し雇用の創出に繋げていきます

電源立地地域対策交付金を有効活用 道路や施設を整備しました

皆さん毎月支払う電気料金から、電力会社は販売用の電気量1,000キロワットアワーあたり375円を電源開発促進税として国に納めています。その納められた税金をもとに、電源地域の市町村が実施する公共用施設整備や、地域住民の福祉向上のための地域活性化事業に対して、電源立地地域対策交付金が交付されます。

これは、国のエネルギー施策のひとつとして、発電用施設の設置や運転の円滑化を目的としています。

本町にも、この交付金のうち水力発電施設周辺地域



交付金を利用して設置したAED

交付金と電力移出県等交付金（県内の発電電力が消費電力を超えて他県へ移出されている部分の電力量に対する交付金）が交付されています。

平成29年度は、この交付金やこれまでの交付金を積み立てた基金を活用して次の事業を実施しました。

■交付金事業

- 町内全域：町立小・中学校AED整備事業
- 船木地区：町道五日町川口梁原線道路舗装工事
- 山崎地区：町道荒瀬副田線道路舗装工事
- 神子地区：町道上下大迫線法面工事
- 船木地区：宮之城運動公園本部席音響施設整備工事
- 時吉地区：町消防本部救助資機材整備事業

■基金事業

- 湯田地区：町クリーンセンター維持修基金造成事業

固定資産税のお知らせ

家屋を新築された方へ

本年中に新築された家屋（倉庫、車庫含む）は、来年度から固定資産税の課税対象となります。課税額算出のため、調査員が出向いて建物内外の家屋調査をさせていただきます。

される方は、事前にご連絡ください。

家屋を解体したら届出を！

本年中に家屋を解体（滅失）した方は、速やかに「家屋滅失届」を提出してください。届出がないと来年度も課税される場合があります。届出が翌年になる場合は、当該家屋を解体した業者の「解体証明書」の添付が必要です。

なお、住宅を解体した場合は、住宅用地特例がなくなり、土地の税額が上がる場合があります。ただし、条件を満たす空き家の解体に対しては、減免される場合があります。

評価替えについて

4月から子育てに関するワンストップ窓口として、子ども支援課を「子育て世代包括支援センター」に位置付けています。妊娠期から子育て期までの様々なニーズに対して、地域の関係機関と連携して切れ目のない支援に努めます。

子育て世代包括支援センター 妊娠から子育てまで継続支援

4月から子育てに関するワンストップ窓口として、子ども支援課を「子育て世代包括支援センター」に位置付けています。妊娠期から子育て期までの様々なニーズに対して、地域の関係機関と連携して切れ目のない支援に努めます。

子育て世代包括支援センター（母子保健型）の役割

■関係機関との連携

保健師、栄養士、歯科衛生士、看護師等の専門職が、全ての妊娠婦などの状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定します。

■相談対応

役場の相談室でスタッフが直接相談に応じます。また、宮之城保健センターでは、利用者支援事業として週に1~2回子育てに関する相談を受け、子育て専門相談員と連携して対応します。

■お問い合わせ先

子ども支援課 子ども健康係（内線 2141）

福祉避難所の設置協定締結 災害時の避難対応に寄与

4月5日、町内の社会福祉法人5団体と福祉避難所の設置運営に関する協定調印式を行いました。福祉避難所は、災害が発生した時に通常の避難所では避難生活が困難と判断された高齢者、障がい者、妊産婦など特別な配慮が必要な方が避難する場所です。はじめは通常の避難所へ行っていただき、そこで生活状況などを踏まえて必要があれば開設するため、災害発生当初からは利用できません。協定を結んだ団体は次のとおりです。

- ・ひいらぎ会：宮之城ふくし園など
- ・クオラ：マモリエなど
- ・脩寿会：アルテンハイム鶴宮園など
- ・同仁会：さつま園など
- ・志翔会：ほのぼの苑



災害時の福祉避難所設置による協力体制を築きました

新たな介護相談員を委嘱 利用者の相談に応じます

4月から新しく2人の方を介護相談員として委嘱しました。介護相談員は2人1組で介護保険事業所などを訪問し、介護保険サービス利用者からの相談を受け、利用者目線での問題解決を図ります。今回で介護相談員は6人に増え、3組に分かれて事業所などを訪問します。（敬称略）



今東秀嗣
(求名)



松尾栄子
(虎居)

子ども・子育て応援大使 子育ての助言や指導を行います

4月4日、鹿児島市にある増田クリニックの増田彰則院長（中津川出身）に子ども・子育て応援大使を委嘱しました。大使の任期は3年。子育てに関する情報提供・助言・指導やPRを行っていただき、広い視点で子育て環境をさらに充実させます。

増田先生は、平成28年から町内の未就学児や小学生を対象に睡眠障がいやインターネット、ゲームなどのメディア依存について調査し、町内各所の講演で助言・指導をされています。今年も7月以降、町内の乳幼児期の子どもを持つ保護者を対象に講演を実施する予定です。



子育て支援への期待を受けて委嘱状を手にする増田院長（右）

ここには
保健師です

大切な命を守るがん検診を受けましょう

がんは日本で昭和56年から死因の第一位となり、3人に1人が亡くなっています。また2人に1人はがんと診断される、誰もがなりうる病気です。

がんになるリスクを下げるには

発症要因の一つに生活習慣の乱れがあります。次の健康習慣を行うことでがんになるリスクを下げられます。

1. 禁煙・他人のタバコを避ける

がんによる死亡の約20~27%は喫煙に起因します。受動喫煙でも肺がんや乳がんのリスクは高くなります。

2. 飲酒量の見直し

1日に飲む量は純アルコールで20gまでを目安にしましょう。これはビールだと500ml、25度の焼酎だと原液で0.6合、ワインや日本酒だと1合、ウイスキーだとダブル1杯分です。

3. 食生活の見直し

食塩摂取量が多い人、野菜や果物をあまり食べない人、熱い飲食物を好む人はがんのリスクが高まります。

4. 適度な運動

厚生労働省は18~64歳は歩行と同レベル以上の身体活動を毎日60分、65歳以上は運動の強度を問わずに毎日40分程度行うことを推奨しています。

5. 適正体重の維持

肥満でも痩せすぎでも死亡リスクが高くなることが分かっています。BMIの値が男性は21~27、女性は21~25が目安です。

定期的な検診が大切

早期がんと言われる期間は一般的に1年半と言われており、ほとんど自覚症状がありません。そのため、1~2年ごとに検診を受け続けることが大切です。また、精密検査が必要と判定された場合は必ず受けましょう。精密検査を受けることは、がんやがん以外の疾患の早期発見・早期治療、大切な命を守ることに繋がります。今年度の申込みがお済みでない方はお問い合わせください。

■お問い合わせ先

保健福祉課 健康増進係
(内線 2135)

一人で悩んでいませんか？

気づく・つなぐ・支える・みんなの大切な命
みんなで守っていきましょう。



一 職員の異動等のお知らせ

※4月1日付、係長級以上、新任・氏名・旧任の順

課長職異動

- | | | |
|----------------|-------|----------|
| ・町民環境課長 | 丸田 忠 | 税務課長 |
| ・商工観光PR課長 | 羽有 郁夫 | 商工観光課長 |
| ・ふるさと振興課長 | 市來 浩二 | 企業誘致対策室長 |
| ・社会教育課長兼固体推進室長 | 三腰 善行 | 町民環境課長 |
| ・学校給食センター所長 | 中窪 啓二 | 社会教育課長 |

課長職昇任

- | | | |
|------------|--------|-------------------------|
| ・税務課長 | 下田 良二 | 財産管理課長補佐兼契約検査係長 |
| ・担い手育成支援室長 | 寺脇 伸治 | 農政課長補佐兼農業振興係長 |
| ・警防課長兼消防署長 | 田中 俊朗 | 消防課長補佐兼消防団
係長兼消防署長代理 |
| ・消防総務課長 | 野田 真一郎 | 消防課長補佐兼総務係長 |

課長補佐職異動

- | | | |
|-------------------------------|--------|-----------------------|
| ・企画財政課長補佐兼地域振興係長 | 萩木場 一水 | 企画財政課長補佐兼政策推進係長 |
| ・ふるさと振興課長補佐兼企
業誘致係長兼移住定住係長 | 米丸 鉄男 | 企業誘致対策室長補佐
兼企業誘致係長 |
| ・固体推進室長補佐兼固体推進係長 | 平田 水穂 | 社会教育課長補佐兼スポーツ振興係長 |
| ・総務課長補佐兼鶴田支所総務係長 | 大迫 幹夫 | 商工観光課長補佐兼観光係長 |

課長補佐職昇任

- | | | |
|-------------------------|--------|-----------------|
| ・総務課長補佐兼秘書広報係長 | 富満 慎郎 | 総務課秘書広報係長 |
| ・総務課長補佐兼危機管理係長 | 原田 健二 | 総務課危機管理係長 |
| ・税務課長補佐兼資産税係長 | 松山 和久 | 税務課資産税係長 |
| ・町民環境課長補佐兼環境センター係長 | 平野 幸広 | 町民環境課クリーンセンター係長 |
| ・高齢者支援課長補佐兼高齢者支援係長 | 出水 隆 | 鶴田支所総務係長 |
| ・農政課長補佐兼農業振興係長 | 山口 泰徳 | 高齢者支援課高齢者支援係長 |
| ・教育総務課長補佐兼総務係長 | 久保田 春彦 | 教育総務課総務係長 |
| ・社会教育課長補佐兼社会教育係長 | 早崎 行宏 | 社会教育課社会教育係長 |
| ・水道課長補佐兼水道管理係長 | 永江 寿好 | 水道課水道管理係長 |
| ・警防課長補佐兼警防
係長兼消防署長代理 | 今西 信一 | 消防課危険物係長 |
| ・消防総務課長補佐兼総務係長 | 下村 晴彦 | 消防課予防係長 |

新規採用職員を 紹介します



税務課資産税係 今村 圭佑

より良いサービスを住民の皆様に提供できるように日々精進していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



町民環境課環境係 堂脇 剛志

地元さつま町の職員として自覚を持ち、町と住民の皆様に貢献できるよう、様々な事に意欲的に取り組みたいと思います。



子ども支援課子ども健康係 津曲 美沙稀

まだまだ分からないことばかりですが、町民の皆様のお役に立てるよう、一生懸命取り組んでいきたいと思います。



高齢者支援課高齢者支援係 上別府 裕莉

町民の皆様と共により良いまちづくりができるよう、様々なことに積極的に取り組み、経験を重ねています。



社会教育課社会教育係 白石 信太朗

分からぬことばかりですが、早く仕事を覚えて皆様のお役に立てる職員になれるように頑張ります。



高齢者支援課介護保険係 松山 悠人

分からぬことばかりですが、少しでも早くさつま町に貢献できるように、毎日元気に日々努力したいと思います。



警防課予防係 倉津 森伍

住民の方と関わりを持ちながら、暮らしやすいさつま町を守っていきたいと思います。自覚と責任を持って仕事に専念します。



商工観光PR課観光PR係 下土橋 潤一郎

分からぬ点が多くありますが、何事にも精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願ひいたします。



警防課警防係 泉 綾哉

地元さつま町で小学生の頃からの夢であった消防士になれてうれしく思います。常に向上心を持ち、精一杯努力していきます。



教育総務課総務係 外園 雄大

様々なことを勉強し、一日も早く町民の皆様の役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



警防課予防係 利岡 凪

今はまだできることが限られていますが、仕事の心得を先輩から学び、町民の方々から信頼される消防士を目指します。

係長職異動

- | | | |
|------------------|--------|---------------|
| ・企画財政課企画政策係長 | 小野原 和人 | 企画財政課企画係長 |
| ・町民環境課クリーンセンター係長 | 吉村 浩昭 | 町民環境課環境センター係長 |
| ・商工観光PR課商工振興係長 | 古川 秀人 | 商工観光課商工振興係長 |
| ・建設課維持管理係長 | 垣内 浩隆 | 建設課土木管理係長 |
| ・建設課まちなみ整備係長 | 中村 英美 | 建設課まちづくり係長 |
| ・会計課会計係長 | 本村 浩行 | 保健福祉課福祉係長 |
| ・学校教育課教育企画係長 | 糸井 義行 | 学校教育課企画指導係長 |
| ・鶴田支所鶴田教育係長 | 白石 光一 | 薩摩支所薩摩教育係長 |
| ・学校教育課教育指導係長 | 田中 雄志 | 川辺小学校 |
| ・消防総務課消防団係長 | 木場 哲志 | 消防課警防係長 |

係長職昇任

- | | | |
|----------------|--------|---------------|
| ・財産管理課契約検査係長 | 後藤 博 | 財産管理課契約検査係 |
| ・保健福祉課福祉係長 | 橋口 孝人 | 保健福祉課福祉係 |
| ・商工観光PR課観光PR係長 | 上原 光志 | 宮城県気仙沼市(派遣終了) |
| ・社会教育課スポーツ振興係長 | 宮里 秀樹 | 社会教育課スポーツ振興係 |
| ・鶴田支所税務係長 | 山口 美智子 | 企画財政課財政係 |
| ・薩摩支所薩摩教育係長 | 上別府 俊哉 | 税務課収納係 |
| ・警防課予防係長 | 茶園 勇健 | 消防課予防係 |
| ・警防課危険物係長 | 栗山 紀博 | 消防課救急係 |

職員の退職(3月31日付) 氏名(退職前)

- ・宮之脇 三枝子(税務課長補佐兼鶴田支所税務係長)
- ・熊田 三義(教育総務課鶴田教育係長)
- ・村山 茂樹(担い手育成支援室長)・狩宿 悅男(学校給食センター所長)
- ・服部 智行(消防課長兼消防署長)・中園 雄二(会計課長補佐兼会計係長)
- ・下大迫 正昭(用務員)・岩切 美也子(用務員)
- ・大園 みさ子(給食調理員)・松下 富士子(給食調理員)
- ・大野 一子(給食調理員)・堂脇 恵美子(給食調理員)
- ・平 千力(学校教育指導監)・石松 健征(建設課長補佐)
- ・町野 真吾(鶴田支所耕地林務係)

北薩横断道路 きららIC～中屋敷IC間が開通

様々なイベントでお祝いしました

3月18日、北薩横断道路（泊野道路）のきららICから中屋敷IC間6.9kmの開通を前に、北薩トンネルでウォーキング大会が開催されました。本町と出水市にまたがる北薩トンネルは、県内で一番長い全長4.85km。当日はそれぞれの入口から反対側を目指し、両市町あわせて1,318人が参加しました。トンネルの中間部分には竹灯籠が設置され、普段歩いて通ることができないコースを楽しみながら、参加者のほとんどは反対側の入口まで到達し往復。両市町の特産品の販売や特産品が当たる抽選も行われ、それぞのまちをPRしました。

午後からは、Enjoin さつま主催の街コンイベント「着物を着てトンネルde出逢おう」が開催されました。募集定員以上の応募があり、独身の男女20人ずつが参加。着物を着用し、北薩トンネル内での自



己紹介、出水市の武家屋敷でのカルタ大会やフリークを楽しみました。最後にトンネルへ戻って行われたカップリング発表では、8組のカップルが誕生し、大成功を収めました。

また3月25日には、北薩トンネルの出水市側の入口前で開通式と通り初めが行われました。式典では、上宮保育園の園児による太鼓の演奏が披露されたほか、関係者によるテープカットやくす玉割りがあり、その後きららICまで通り初めが行われました。

今回の開通で、距離にして約2.7km、所要時間が約12分短縮されることになり、集まった関係者は待ち望んでいた道路の開通を祝いました。

さつま観光夢大使を委嘱 観光や特産品を各地でPR

さつま観光夢大使を新たに2人に委嘱しました。現在、夢大使は関東・東海・関西など各地で本町のPRやまちづくりなどに関する情報提供をしていただいております。

坂元 浩二さん(九州地方整備局企画部技術調整管理官)



前川内川河川事務所長として、かわまちづくり推進協議会で川内川を活用した町の観光発展に尽力されました。

川野 晃さん(九州地方整備局総括防災調整官)



前鶴田ダム管理所長として、ダム周辺と川内川大鶴ゆうゆう館の活用のほか、奥薩摩のボタル舟や龍舟祭にも協力していただきました。

シカ被害対策協定を締結 国有林への入林手続が簡素化へ

3月30日、本町と北薩森林管理署、宮之城・鶴田・薩摩地区の3箇友会は、町内の国有林とその周辺のシカ被害対策を推進するため、シカ被害対策協定を結びました。これにより、有害鳥獣捕獲のための国有林内への入林手続などが簡素化されるほか、森林管理署から本町へくり戻200基が無償で貸与され、各箇友会へ配分されます。町内の国有林外で被害を与えたシカが国有林内へ逃げ込んだり、国有林内に新植された樹木が被害に遭うなどが課題となっていましたが、協定締結により農林産物被害が減少することが期待されます。



有害鳥獣被害の防止に向け協力していくことを確認しました



集 道路・河川愛護団体を表彰 落周辺の美化活動に尽力

3月15日、道路愛護団体・河川愛護団体の表彰式が町長応接室で行われ、船木西、小路下手、金山、吉川の4公民会が町表彰を受けられました。これは、長年にわたり道路や河川の環境美化に努め、著しい功績のあった団体に贈られるものです。受賞された各公民会は、集落周辺の道路・河川の除草作業や支障樹木の伐採などを長年にわたり地域で実施されており、その功績が認められました。

【道路愛護】3公民会（船木西、小路下手、金山）

【河川愛護】吉川公民会



盈 交通事故防止を目指して 進小で交通少年団結団式

4月13日、盈進小学校校長室で平成30年度宮之城交通少年団の結団式が行われました。同団は昭和49年4月に結成され、長年にわたり町民に交通安全を呼びかけています。現在は盈進小5・6年生20人で構成され、毎月20日の交通安全の日には、小学校周辺で立哨を行います。式では、団長の谷口穂華さんの号令により、交通戦争に対する勝利のサインを意味する交通少年団の敬礼を披露したほか、「身体を鍛え、心を磨き、良い子になります」などの3つの誓いを力強く宣言しました。

泊 野観光たけのこ園オープン

3月25日と4月1日、泊野地区で泊野観光たけのこ園が開園しました。26回目となった今回は町内外から155人が参加し、地元スタッフに掘り方を教わりながらタケノコ掘りを楽しみました。掘ったタケノコは1kg300円で販売され、参加者は袋いっぱいに詰めていました。鹿児島市から参加した小学4年生の西村小春さんは「掘るのは初めて。炊き込みごはんや天ぷら、煮しめがすごく好きなので食べるのが楽しみです」と感想を述べました。昼食は泊野林産女性グループがタケノコの刺身やから揚げを用意。昼食後には抽選会が行われ、泊野特産のきらら米などの賞品が贈られました。



おばあちゃんと一緒に掘ったよ！

修 伝統工芸センターの竹細工教室 ア式で優秀作品を表彰

3月22日、宮之城伝統工芸センターで竹細工教室の修了式が開催されました。同教室は「竹のまちさつま町」で蓄積された伝統工芸などの保存継承を行い、活力ある地域づくり・伝統工芸の里づくりを目指して開催されるもの。29年度も1年生から研究生まで町内外からの受講生105人に修了証が授与されました。式典では、各学年の優秀な作品に対する表彰もあり、石原信雄さん（出水市）が町長賞を受賞。宮之城伝統工芸センター（☎52-1313）では、各種竹細工製作体験もできますので、ぜひご家族でご利用ください。



町長賞「花かご 底六つ目菊編み」
作者：石原信雄（出水市）

中央左から、報告に訪れた片野蒼太さん、宇都昇二郎さん、別府さん



ソ 枝野ソフトテニススポーツ少年団 ソフトテニス振興への取組を評価

3月13日、日本ソフトテニス連盟の支部優良団体を受賞した枝野ソフトテニススポーツ少年団が、報告のため町長室を訪れました。30年度現在、同少年団は町内外の小学生13人が所属し、今年で設立30周年を迎えます。今回、長年にわたりソフトテニスの振興発展に寄与してきたことが評価されました。指導者の別府芳哉さんは「これからもソフトテニスを通して、子どもたちと一緒に歩んでいけるクラブでありたいと思います」と話されました。



さ 佐志小児童からプレゼント つまるちゃんのうた完成

3月19日、さつまるちゃんのうた贈呈式が佐志小学校で行われました。29年度の3年生10人は、授業で町やさつまるちゃんについて学習。調べたことをもとに児童が作詞、担任の三角奈々枝教諭が作曲をし、歌を制作しました。式では、子どもたちの元気な声とともに歌が贈られ、出席したさつまるちゃんも大いに喜んでいました。



地域おこし協力隊・川西です！
QRコードを読み取ると動画投稿サイトで
さつまるちゃんのうたをご覧になれます。



二 北薩摩の地域振興褒賞 渡がらっぱボタルの会が受賞

3月14日、北薩地域振興局で北薩摩の地域振興褒賞の表彰式が行われ、二渡がらっぱボタルの会が受賞されました。この褒賞は、北薩地域で観光振興や地域産業の振興に寄与し、その活動が顕著な個人や団体を表彰することを目的として29年度に創設された表彰制度です。

同会は、10年以上にわたり二渡地区でホタル舟を運航し、交流人口の拡大を図ってきました。また、船上で黒毛和牛たけのこ丼を提供するなど地元特産品のPRを行っており、本町の観光振興や地域活性化に大きく寄与していることが高く評価され、同制度最初の表彰団体に選ばれました。



表彰を受けた会長の下麦清正さん

タ 29年度最後のさつまふるさと体験塾 タケノコ掘りに大粒の汗流す

3月17日、さつまふるさと体験塾生23人が、泊野地区でタケノコ掘りを体験しました。土が固く、タケノコの周りに竹の根が多くあり、掘るのに苦労する塾生もいましたが、地元の方々の指導のもと諦めずに掘り続けました。たくさんのタケノコを収穫した塾生たちからは「自分で掘ったタケノコを家族や親戚に分けたい」「上手にとれたので親に見せたい」などの感想がありました。



教わりながら丁寧にタケノコを掘り出しました



図書室へ行こう!!

Let's enjoy Reading

スタンプラリーは今まで!

町の図書室で開催中のスタンプラリーの押印期間は5月31日(木)までです!期間中は小学生以下を対象に、本を1冊借りるごとにスタンプを1個押します。20個たまるとプレゼントと交換できます。この機会にたくさん本を読んでくださいね。

母の日に紹介したい3冊

子どもはお母さんが大好き!絵本にはお母さんとのふれあいを題材にしたものもたくさんあります。特におすすめの3冊を選びました。

★おかあさんだいすきだよ

みやにしたつや 作・絵
ギュッと抱きしめたくなる絵本です!

★おかあさん、げんきですか。

後藤 竜二 作/武田 美穂 絵
母の日に送る、ぼくからお母さんへのラブレター♡

★おかあさん、おみやげ

ささき みお 作・絵
大好きな人の笑顔のために、頑張る母子の日常の物語です。



よくある質問にお答えします



Q. 毎週月曜日は休館ですか?

いいえ!第3日曜日の次の月曜日は開館しています。どうぞ、ご利用ください。ただし、第3日曜日は休館ですのでご注意ください。



Q. 紙芝居も借りられますか?

はい!貸出をいたします。お子様向けからご年配向けまで各種ございますので、皆さんでお楽しみください。



Q. 子どもが本を破いてしまいました。
どうすればいいですか?

ご自分で修理しようとせず、そのままお持ちください。簡単なものは専用のテープでこちらで修理します。

オススメの新着本

【屋地楽習館図書室】



竹林精舎

玄侑宗久 著
(朝日新聞出版)【一般向】

気弱で明るい青年は、恋の悩みを抱えたまま新米僧侶として被災地フクシマの寺に入る。福島県に住む僧侶作家が7年を経て放つ書き下ろし長編。

【鶴田中央公民館図書室】



満天のゴール

藤岡 陽子 著
(小学館)【一般向】



夢見る横顔

嘉成 晴香 著
(PHP研究所)
【小学校上級生~中学生】

【こども図書館~えほんの森~】



おおきくなったら きみはなんになる?

藤本 ともひこ 文 / 村上 康成 絵
(講談社)【絵本】



きょう、 おともだちができたの

得田 之久 作 / 種村 有希子 絵
(童心社)【絵本】

知って得する



こまつちゃんの
消費生活講座

第48回

5月は消費者月間 ともに築こう豊かな消費社会

「食品ロス」を減らそう

消費者基本法の施行から20周年となる昭和63年に、毎年5月が「消費者月間」として制定されました。今年のテーマは「ともに築こう豊かな消費社会(誰一人取り残さない)」です。安全・安心で豊かに暮らすことができる社会を実現するために掲げられた施策を、キーワードで見てみましょう。

私たちが普段買い物をする時は、品質、価格、安全性などを考えて購入します。しかし、その商品が違法に引き取られるものであったり、環境負荷の高いものである場合はそれだけでよいのでしょうか?

エシカル消費とは、地球温暖化や生物多様性などの環境問題、高齢化や雇用、途上国の貧困や児童労働、被災地復興などの社会的な課題に対応して、倫理的(エシカル)な消費を通して解決していくこと。具体的には、エコ商品やフエアトレード商品を選んだり、地元や被災地の産品を買うことなどです。(参考...消費者庁ホームページ)

山下千本氏は、明治44年8月に宮之城村船木に生まれました。幼少時代から神童と呼ばれ、盈進小学校高等科から鹿児島第一中学校(現鶴丸高校)、第七高等学校(現鹿児島大学)を経て、昭和11年3月、東京大学文学部国史学科卒業とともに鶴田國史学部に勤務しました。その後、東京国史大系編纂所、東京國士館中学校、東京城北高等学校を歴任。昭和22年に帰郷した後は宮之城農蚕学校の教諭となり、41年4月からは川辺高校、宮之城高校、川内高校の校長を歴任し、生徒の学力向上と進学体制の確立や学校施設の整備充実などにそ

の手腕を發揮しました。山下氏は、その人格と生徒指導方針などが広く保護者や生徒に認められ、生徒から「親爺さん」と呼ばれ慕われています。在職中も郷土史研究の第一人者として各市町村郷土史の編纂に携わる一方、鹿児島県史「西南戦争」の執筆を担当しました。校長退職後は、宮之城町教育委員会教育長に就任。昭和46年6月から51年9月までの在任中、宮之城中学校・佐志中学校・紫陽中学校・鶴宮中学校の統合、それに伴う校舎建設促進、学校ブール建設などに取り組みました。そのほかにも、郷土史編纂委員長、文化財保護審議会委員、社会教育委員などを歴任し、町の教育行政に多大な貢献をされた山下氏でしたが、昭和63年10月、77歳でその生涯に幕を閉じました。

山下氏が所有する郷土史関係の多くの文献・資料は、御子息の久夫氏から宮之城史談会に寄贈され、現在は宮之城歴史資料センターで閲覧できます。

「エシカル消費」が世界の未来を変える

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
・商工観光PR課
☎ 1888 (53) 1111 (内線2286)
泣き寝入りはいやへ
アバナイカモ

窒息などの不慮の事故により14歳以下の子どもが毎年300人以上亡くなっていることを受け、消費者庁では「子どもを事故から守る!」プロジェクトを関係府省庁と連携し推進しています。本町でも見守りや注意喚起に努めています。

「子どもの事故」を防ごう

買いだめした食品、調理くずや作りすぎた料理を捨ててしまつたことはありませんか?食べられるのに捨てられるしまう食品のことを食品ロスと呼びます。2013年度の調査では、国内で年間632万トンの食品ロスが出ています。これは世界全体の食糧援助量の2倍になります。残ざず食べよう30・10運動や、冷蔵庫クリーニングアップデー、もつたいないクッキングデーを設けて、一人一人が今こそ「もつたいない!」精神を発揮しましょう。

「食品ロス」を減らそう

の腕を發揮しました。山下氏は、その人格と生徒指導方針などが広く保護者や生徒に認められ、生徒から「親爺さん」と呼ばれ慕われています。在職中も郷土史研究の第一人者として各市町村郷土史の編纂に携わる一方、鹿児島県史「西南戦争」の執筆を担当しました。校長退職後は、宮之城町教育委員会教育長に就任。昭和46年6月から51年9月までの在任中、宮之城中学校・佐志中学校・紫陽中学校・鶴宮中学校の統合、それに伴う校舎建設促進、学校ブール建設などに取り組みました。そのほかにも、郷土史編纂委員長、文化財保護審議会委員、社会教育委員などを歴任し、町の教育行政に多大な貢献をされた山下氏でしたが、昭和63年10月、77歳でその生涯に幕を閉じました。

山下氏が所有する郷土史関係の多くの文献・資料は、御子息の久夫氏から宮之城史談会に寄贈され、現在は宮之城歴史資料センターで閲覧できます。

「エシカル消費」が世界の未来を変える

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
・商工観光PR課
☎ 1888 (53) 1111 (内線2286)
泣き寝入りはいやへ
アバナイカモ

窒息などの不慮の事故により14歳以下の子どもが毎年300人以上亡くなっていることを受け、消費者庁では「子どもを事故から守る!」プロジェクトを関係府省庁と連携し推進しています。本町でも見守りや注意喚起に努めています。

「子どもの事故」を防ごう

買いだめした食品、調理くずや作りすぎた料理を捨ててしまつたことはありませんか?食べられるのに捨てられるしまう食品のことを食品ロスと呼びます。2013年度の調査では、国内で年間632万トンの食品ロスが出ています。これは世界全体の食糧援助量の2倍になります。残ざず食べよう30・10運動や、冷蔵庫クリーニングアップデー、もつたいないクッキングデーを設けて、一人一人が今こそ「もつたいない!」精神を発揮しましょう。

「食品ロス」を減らそう

【お問い合わせ先】 · 教育委員会 社会教育課 ☎ 53-1111 (内線2531) · こども図書館~えほんの森~
· 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111 (内線4412) · 屋地楽習館図書室

☎ 57-1202
☎ 53-1994

お知らせ

健康診査日程

【5・6月分】



乳幼児健診・健康相談

■1歳7~8か月児

(H28・9生) 健診

5月16日(水) 午後0時

30分~午後0時45分受付

(宮之城保健センター)

■7~8か月児

(H29・9生) 育児相談

5月18日(金) 午前9時

~午前9時15分受付

(宮之城保健センター)

■3歳児

(H27・3生) 健診

5月23日(水) 午後0時

30分~午後0時45分受付

(宮之城保健センター)

■すくすく育児相談

6月1日(金)

午前9時~午前10時受付

(宮之城保健センター)

■Hugくみるーむ

(2か月児とママのための

育児相談)(H30・3生)

6月5日(火) 午前9時

45分~午前10時受付

(宮之城保健センター)

■2歳3か月児

(H28・2生) 歯科健診

6月7日(木) 午後0時

午前9時~午前11時受付

(宮之城保健センター)

■身長・体重測定

5月25日(金)

午前10時~午前11時受付

(子ども図書館 えほんの森)

■えほんの森

6月7日(木)

午後3時~午後4時受付

(宮之城保健センター)

■むし歯予防の日

5月16日(水)

午前9時~午前11時30分

(フッ化物塗布)

5月23日(水)

午後3時~午後4時受付

(えほんの森)

■お問い合わせ先

康係(内線2141)

子ども支援課 子ども健

は

に

備

え

、

ス

ポーツ

活動中の事故な

どに備え、スポーツ安全保

険に加入しましよう。

■加入できる団体

スポーツや社会教育活動

を行なう4人以上の団体

●対象者

小・中学生(町外の学校

含む)で、本人・保護者と

もに町内に住所がある方

は、補助対象外となります。

※検定料は保護者に交付。

■補助内容

・2級:2回まで

・本会場 5,800円

・準会場 5,400円

・準会場 4,800円

・3級:1回のみ

・本会場 3,800円

・準会場 3,400円

・4級:1回のみ

・本会場 2,600円

・準会場 2,100円

■申請方法

就学している学校が町内の場合は学校へ、町外の場合は学校教育課へお問い合わせください。

お問い合わせ先

学校教育課 教育企画係

(内線2514)

年金相談(要予約)

年金加入記録や受給手続き

き

(障害年金・老齢年金請求)

などについての移動年

金相談所を開設します。

申込みの際に、相談者氏

名(旧姓)・配偶者氏名

(旧姓)・基礎年金番号・

相談内容・連絡先等をお知

らせください。

りし

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

町の文化財を案内します!

さつま町は歴史が深く、貴重な文化財がたくさん残っています。文化財ボランティア「さつまガイド」では、それらの魅力を多くの人に知つてもらい次世代に継承していくことを目的に、町内の文化財を案内しています。

ご希望に応じてコースを設定することもできますので、学習活動やイベントなどでぜひご活用ください。

申込方法

10日前までに申込書を提出してください。



- *町内：無料
- *町外：1人200円
- (団体15人以上は割引の場合あり)

コース例

- *鶴田コース
太閤陣跡、首塚、梅君ヶ城跡、鶴田城跡、竹林寺跡の石塔群など
- *紫尾コース
紫尾の田の神、町石、神社、空覚塔、板碑など
- *川原・轟原コース
蔵跡、六川橋、六地蔵塔、興寺僧侶の墓石塔群、紫尾橋脚、鉱業館跡など
- *永野金山跡コース
胡麻目坑口跡、金山公民館、秋葉神社、夜学校跡、天神社、官軍渡河の地など
- ・社会教育課 文化係
(内線2552)
(宮之城鉄道記念館内)

- ・町観光案内所
(宮之城鉄道記念館内)
- ・申込み・お問い合わせ先
(宮之城鉄道記念館内)

町視聴覚ライブラリーでは、皆さまに様々な場面で活用していただけるよう、たくさんの教材と機材を揃えています。地域のイベントや研修会などで活用してみませんか?

貸出教材

- ・ビデオ……1288本
- ・DVD……323本
- ・ビデオ……1288本
- ・DVDプレーヤー
- ・スピーカー
- ・パソコンプロジェクトター
- ・スクリーン
- ・長距離用パソコンケーブル
- ・カメラ三脚
- ・書画カメラ
- ・ビデオデッキ

貸出機材

- ・教材：7日以内

貸出期間

- ・教材：7日以内
- ・機材：利用日を含めた前後3日以内

貸出本数

- ・教材：7日以内
- ・機材：利用日を含めた前後3日以内

貸出教材

- ・教材：7日以内

貸出機材

- ・教材：7日以内



表紙の写真説明

3月25日、泊野観光だけのこ園にお伺いました。実家にも竹山はありますが、整備が行き届いた泊野の竹林に驚かされました。家族連れ多く、写真の女の子も家族で参加。初めてのタケノコ掘りで、重たい山ヶワを一生懸命振りました。立派なタケノコに大満足の笑顔をとらえた一枚です。(愛甲)

広告

出水法律事務所

弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

0996-79-3535

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

初回の相談料は
1時間まで無料です



4月子牛せり市結果 期日：4月9日(月)～10日(火) (消費税抜き、売却分) (単位:頭・円/kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対3月分)
めす	230	182,948,000	1,958,000	795,426	290	6,508円高値
去勢	354	305,266,000	1,303,000	862,333	315	3,446円高値
合計	584	488,214,000	1,958,000	835,983	305	7,286円高値

ふくしま
福島ゆう
優羽さん

佐志小学校6年



みんなに笑顔を届けるために

私の将来の夢は、女優になることです。小さいころから劇でいろんな役を演じるうちにテレビで活躍する女優に憧れるようになりました。初めてみんなで舞台に立ってライトを浴びた時、胸がどきどきしていろんな気持ちがあふれてきました。私にとってその瞬間は今でも忘れられない素敵なものでした。みんなに愛され、人の心を動かし、見ている人に笑顔を届けられる演技ができるように今はダンスの練習もがんばっています。

歌って踊れる女優になれるように、今できることをひとつずつ一生懸命がんばりたいです。



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医

5月

- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎ 53-0326
- 20日 さつまクリニック ☎ 57-0020
- 27日 海江田医院 ☎ 53-0006

6月

- 3日 鬼丸整形外科 ☎ 56-8811
- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎ 53-0326

休日当番薬局

5月

- 13日 青空薬局 ☎ 52-0101
- 20日 さし薬局 ☎ 21-3610
- 27日 タバタ薬局 ☎ 21-3344

6月

- 3日 祇答院薬局 ☎ 21-8085
- 10日 青空薬局 ☎ 52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口	21,141人	(-181人)
男	9,857人	(- 85人)
女	11,284人	(- 96人)
世帯数	9,372世帯	
転入	108人	転出 264人
出生	7人	死亡 32人
(平成30年4月1日現在)		
()は前月対比		